

今月の技術対策 (畜産編FAX情報)

留萌農業改良普及センター・留萌地区農協酪農畜産対策協議会

TEL : 0164-62-1779 FAX : 62-2474

E-mail: rumoi.nakanoukai1@pref.hokkaido.lg.jp

その他情報も
HPで公開中!

衛生的乳質改善 その③

～酪農家ができるミルカーシステムチェック～

ミルカーシステムが正常に作動しないと、搾乳作業効率の低下だけでなく乳量低下や乳房炎発生の要因となります。システムに問題がないか、次を参考に日常点検を行いましょ。

1 いつもと違う音、リズムになっていないか？

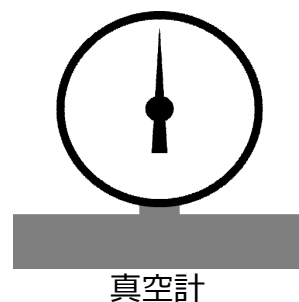
☛ いつもと何かが違うと感じたら、すぐにメーカーに連絡しましょ。

2 真空圧は規定の数値を示しているか？

☛ 搾乳中変動を生じる場合、エア漏れの可能性があります。

【エア漏れの確認方法】

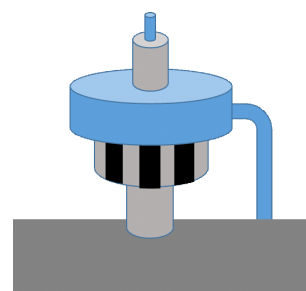
- × 電源を入れると真空圧がゆっくり上がる。
- × 電源を切ると真空圧が一気に下がる。



真空計

3 調圧器が汚れていないか？

☛ ホコリ等で汚れていると真空圧変動の要因になります。



調圧器

4 真空ポンプのオイルは補充されているか？

5 ベルト・チューブ類がたわんでいないか？

6 ゴム部品・パッキン類が消耗していないか？

☛ このような症状があれば交換時期超過の可能性あります。

	症 状
ライナー	ライナーズリップが起きる、牛の様子が変化する（蹴る・落ち着かない等）
チューブ類	つぶれて真空や牛乳の流れが悪くなる、接続部から外れやすくなる
パッキン類	真空圧が安定しない、ホコリやゴミが配管に入り込む

～ 年に1～2回 メーカーによる定期点検を行いましょ！ ～